



晶文社
7月の新刊案内

【社会】【心理】
ご担当者様

FAX03-3518-4944

配本申込み〆切6月12日

男たちが社会から滑り落ちていく——

それは、ゲームやネットのせい？ 優秀で真面目な女子たちのせい？

男子劣化社会

7/7
発売予定

ネットに繋がらばなしで繋がれない

四六判並製・336頁

予価：本体2000円＋税

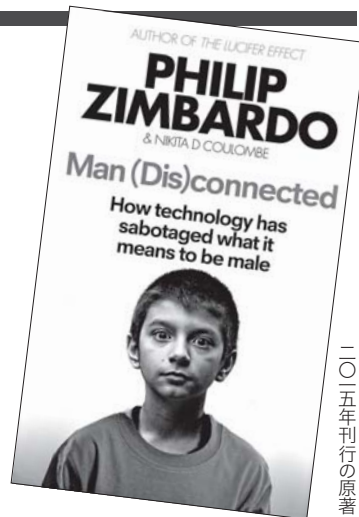
フィリップ・ジンバルドー ニキータ・クーロン 著 高月園子 訳 ISBN978-4-7949-6968-2 C0036

先進国共通の男子の問題に解決策はあるのか？

いまや記録的な数の男たちが、社会からはじかれて、居場所を失っている。学業で落ちこぼれ、女性との付き合いや性関係でしくじり、正規の職にも就くことができない。世界的な不況や、社会構造の変化、そしてなによりもネットの普及が、彼らを窮地に追い込んでいる。

多くの男性がゲームやネットポルノの中に逃げ込み、依存症に縛り付けられている。いったい、いま男性たちに何が起きているのだろうか。

社会の変容によって、「男らしさ」や「男の役割」も変更を迫られているなか、スタンフォード大学心理学教授が、最新のデータや研究結果、行動心理学、社会学、脳科学の成果などを駆使しながら、若者たち、特に男性にどんな変化が起きているのかを検証、解明する。



二〇一五年刊行の原著

- 〔症状〕
1. 教育に幻滅
 2. 労働力からの脱落
 3. 度を越えた男らしさ——ソーシャル・インテンシティ・シンドローム (SIS)
 4. ゲームのしすぎ——自室で宇宙を制覇
 5. 超肥満
 6. ポルノの見すぎ——オンデマンドのオーガズム
 7. 薬物療法や違法ドラッグに頼りすぎ

- 〔原因〕
8. 船頭のいない家族——父親不在
 9. 問題だらけの学校
 10. 環境の変化
 11. テクノロジーの魔法と性的興奮依存症
 12. 酸っぱいぶどう：権利vs現実
 13. 女性の隆盛？
 14. 家父長制神話
 15. 経済の沈滞

- 〔解決法〕
16. 政府ができること
 17. 学校ができること
 18. 両親にできること
 19. 男たちにできること
 20. 女性にできること
 21. メディアにできること

【著者について】 フィリップ・ジンバルドー Philip Zimbardo

スタンフォード大学心理学名誉教授。エール大学、ニューヨーク大学、コロンビア大学でも教鞭をとる。米国心理学会会長、スタンフォード対テロリズム総合政策教育研究センター所長を歴任。『ルシファー・エフェクト』（2015年、海と月社、ウィリアム・ジェイムズ・ブック賞）、『現代心理学』（サイエンス社）、『シャイネス』（2冊計 250万部超）、『迷いの晴れる時間術』（2009年、ポプラ社）などがある。自身のウェブサイトには、今も世界中から大量のアクセスがある www.prisonexperiment.org

晶文社新刊委託注文書	取次・貴店印	<p>パブ情報：日経・毎日全五段予定</p> <h2>男子劣化社会</h2> <p>ネットに繋がらばなしで繋がれない</p> <p>フィリップ・ジンバルドー ニキータ・クーロン 著</p> <p>【社会・心理】 四六判並製・336頁 予価：本体2000円＋税 ISBN978-4-7949-6968-2 C0036 7月7日発売予定</p>	申込部数
	ご担当 様		冊

晶文社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11 TEL 03-3518-4940 <http://www.shobunsha.co.jp>

※常時入帖しますので、長期間の陳列をお願い致します。【晶文社営業部：川上・片桐・福士・後藤・松崎・長田】